



JCニュース

News

～**燃**する長崎を創**燃**する
大きな原動**燃**のために～
Junior Chamber
International
NAGASAKI
2018

2018
Vol.735 **5**

創 立 / 昭和27年12月1日
承 認 / 昭和28年2月7日
認 証 番 号 / 36番
理 事 長 / 光富 英治
会 員 数 / 132名
編 集 / 一般社団法人 長崎青年会議所 広報委員会



Junior Chamber International NAGASAKI
一般社団法人 長崎青年会議所

事 務 局 / 〒 850-0874 長崎市魚の町3番21号
(マリンハイツ長崎 202号)
TEL 095-825-2709 FAX 095-822-5399
E-mail office@nagasaki-jc.jp
<http://nagasaki-jc.jp/>



Webサイトにアクセスできます

TOP NEWS

理事長挨拶

4月九州地区協議会会長訪問例会・懇親会
第28回九州地区JCサッカー選手権大会in長崎

- 長崎JC大運動会 ～本気の交流で熱くなれ！～ 報告
- 長崎青松会「長崎平和祈念献茶式」
- 65年をプレイバック「交流事業 サッカー大会とASPAC」
- 事業告知「第44回長崎ブロック大会IN佐世保」
- 事業告知「JCI ASPAC 鹿児島大会」



2018年度 一般社団法人 長崎青年会議所
4月九州地区協議会会長 訪問例会・懇親会

理事長挨拶

一般社団法人長崎青年会議所
第66代理事長

光 富 英 治



さて5月になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。今年のゴールデンウィークは最大9連休となっておりまして。家族でゆっくり過ごされた方、休日関係なくお仕事であった方、様々ないらっしゃったと思いますが、今月もJ.Cの事業が目白押しとなっております。気を抜かず、一つひとつのことに對して邁進して参りましょう。

まずは、本年度仮入会員として承認された皆様、長崎J.Cへのご入会、誠におめでとうございませう。本年度、一般社団法人長崎青年会議所の理事長を務めております光富英治と申します。どうぞ宜しくお願い致します。おそらく、本日の例会が皆様が参加する最初の事業であると思います。まだまだ青年会議所がどのような団体かよく理解されていない方も多数いらっしゃるかと思います。実際、私もさほど理解せずに入会しましたし、入会した会員のほとんどが同じであると思います。まず例会というのは、会員が一室に集い、長崎J.Cが行っている事業、そして各委員会の進捗状況を確認する場でありまして、これを行わないことには、長崎J.Cが行う活動・運動を共有することができませんし、J.Cが行う活動・運動の活動・運動を一元となつて発信することはできません。まずはこの例会が基本的な会合となります。又、所属する委員会以外の情報はあまり入ってきませんので、それらを知る重要な場でもありますし、貴重な交流の場でもあります。その中で、冒頭のセレモニーに衝撃を受ける方もいらっしゃると思います。3月例会に来られた方は一度経験されていると思いますが、このセレモニーは、例えば各会社など

で社訓や社歌を唱和したり朝礼を行うところもあると思いますが、要はその部分に当たります。つまりは、活動・運動を行うに当たり理念・方針を共有し、志を同じくすることで、お互いの連携を図り、活動・運動をより強固なものにします。ある意味、これこそが例会の一番大事な部分であります。それらを初めに行い、事業や各委員会の進捗状況などを確認していきます。それ以外にも、会員にとつての自己研鑽を行ったり、会員が組織の方向性を決める総会を行ったりします。ですので、何も分らないかもしませんが、まずはこの例会は必ず出席するようにして下さい。それ以外にも分らないところが多々出てくると思いますが、疑問に思ったことや分からないところは何でも委員会メンバーに聞いて下さい。誰もが入会したとき、とにかく不安しかなかったことだと思えます。そのときの気持ちを思い出し、正会員の皆様は、優しい対応をお願いします。そして、

私の履歴書 ①

光 富 英 治

これから3か月、是非多くの事業を知っていただき、正会員を目指していただければと思います。何事も出席しなければ、長崎J.Cが何をやっているか本当に何も分かりません。是非積極的に事業に参加してみして下さい。

さて、去る4月22日(日)に会員交流事業でありまして「長崎J.C大運動会〜本気の交流で熱くなれ〜」が開催されました。当麻委員長をはじめとする会員開発交流委員会の皆様、大変お疲れ様でした。当日は多くのメンバーにご参加いただきまして、委員会の垣根を越えた「本気」の交流を行うことができたと思います。又、その後に行われた懇親会においても普段話さないメンバー同士、更なる交流を深めることができたかと思えます。この交流が、長崎J.Cの更なる団結力となり、より大きな運動の原動力となればと思えます。

最後になりますが、今月は来たる5月16日(水)に

友好J.Cであります神戸J.Cの60周年記念式典・祝賀会が開催されます。これまで先輩方が築き上げてきた友好の輪を更なるものとし、これからもより一層深めていくためにも、多くのメンバーで参加したいと思えます。又、来たる5月24日(木)からは、ASPA C鹿兒島大会が開催されます。国内で行われる国際大会でありますし、同じ九州内の鹿兒島J.Cが何年も前から準備されております。是非多くのメンバーで参加していただき、貴重な国際の機会を経験に繋げていただければと思います。更には、来たる6月2日(土)、3日(日)におきまして長崎ブロード大会IN佐世保が開催されます。出向して参ります吉田監査担当役員、そして鮎川委員長、池田委員長が今まで準備してきた事業を発信する場でありまして。多くのメンバーで参加し、長崎県をより明るく豊かにすべく、事業を推進して参りましょう。

私の話をする前に、まず私の家系のお話を。私の曾祖父である光富富之介は明治12年の生まれで、もともと佐賀の農家であり、長崎に来た理由はよく分からないが、とにかく長崎で今の出島表門橋公園あたりで酒屋を始めたところである。最近まで残っていたが、あの辺りの一斉整備に伴いなくなつてしまつた。そして、私の祖父である光富英八郎が正15年に生まれる。その名の通り、8番目の子どもで、末っ子であった。その当時の酒屋という、ビールと日本酒がほとんどであり、焼酎を飲む人はほとんどいなかった。しかも焼酎といっても、本格焼酎(芋焼酎や麦焼酎といった乙類焼酎)ではなく、また大当たりして飛ぶように売れたぞうである。こうしてわずか数年で一財産を築き上げ、昭和27年に西九州酒類販売株式会社という酒の卸問屋を開業する。それと同時に同年、本家とは別で大波止で酒屋「光富商店」(小売業)を祖母美代子とともに営み始める。法人登録が昭和27年であり、おそらく創業はもう少し前だと思われるが、資料がないため未だ不明である。その頃の酒屋はかなり儲かる商売であったそうである。特に日本酒は蔵元から仕入れたものを店舗で独自にブレンドし、新たに銘柄をつけて販売していた。特に味に厳しかった英八郎がブレンドした日本酒は非常に人気があり、これまた大変売れたそうである。その時の銘柄は今でも残っており、佐賀の光武酒造場に譲り「金波」という銘柄で販売されている。そして、同じく昭和27年に、浜の町に「季節料理・おでん、はくしか」を開業する。なぜおでん屋だったのかは、今でもよく分からないのだが、

(つづく)

4月九州地区協議会会長訪問例会・懇親会

例会委員会

種田 和彦 君



去る4月9日(月)、平安閣サンプリエールにて「第66年度 4月九州地区協議会会長訪問例会・懇親会」が開催されました。当日は、公益社団法人日本青年会議所九州地区協議会の役員の皆様、長崎県内6LOMにわたる多くの正会員の皆様にご出席いただきました。長崎JCの「本気」の例会を、多くの皆様に体感していただけたのではないのでしょうか。九州地区協議会の土岐達也会長からは長崎JCの活動や今後の例会に対する期待のお言葉をいただきました。又、九州地区協議会アワーにおいては、各グループの創意工夫がこらされたプレゼンテーションが披露され、九州地区協議会の「本気」を感じることができました。

その後、公益社団法人日本青年会議所九州地区長崎ブロック協議会の柴田英輔会長の乾杯の挨拶に始まり、懇親会が開催されました。限られた時間の中ではありまし

たが、九州地区協議会の役員の皆様や各LOMの方々とは垣根を越えた交流を図ることができ、貴重な機会となりました。

初めて担当する九州地区協議会会長訪問例会ではありましたが、正会員の皆様のご協力により無事に終わることができました。今後も「本気」の例会運営を取り組んで参りますので、宜しくお願い致します。



選手権大会in長崎



協働推進委員会
拡大幹事

瀧谷 幸太 君

去る4月7日(土)、8日(日)の2日間にわたり長崎市総合運動公園におきまして第28回九州地区JCサッカー選手権大会が開催されました。現役会員・特別会員・応援メンバー・そのご家族を含め総勢500名を超える参加となりました。

両日も白熱した試合が繰り広げられ、他LOMの選手たちも驚くほど素晴らしいプレーをされていました。私としてはS寄先輩がいつ騒ぎを起こすかとヒヤヒヤしておりました。

長崎JCは決勝リーグに進み諫早JCに勝ったものの、準々決勝で福岡JCに1-0で敗れました。長崎JCサッカー部の皆さん本当にお疲れ様でした。そして第28回の優勝チームは飯塚JCとなりました。飯塚JCは2連覇の快挙です。

私は1つの競技場の責任者としてこの事業に参加致しました。2日間とも色々なトラブルが起こり四苦八苦しましたが、動員に来ていただいたメンバーの方にお力を貸していただき無事に乗り切ることができました。動員に来ていただいたメンバーの皆様、本当にありがとうございました。

第28回九州地区
JCサッカー選手権大会 in 長崎

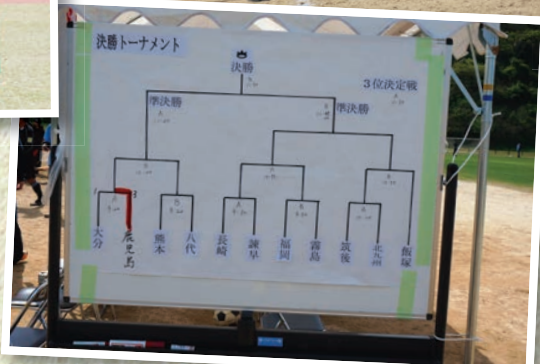
第28回九州地区JCサッカー



長崎JCサッカー部
キャプテン

赤瀬 直樹 君

サッカー日和の今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか？長崎JCサッカー部のライトこと赤瀬です。去る4月7日(土)、8日(日)の2日間にわたり、第28回九州地区JCサッカー選手権大会 in 長崎が開催されました。当日は4月とは思えない強風時々霰の異常気象に見舞われた天候のもと、関係なくキックオフ!! 参加していただいたチームが本気のPLAYを見せてくれました。その中で長崎JCサッカー部は日頃からの猛練習の成果を発揮し、見事2日目の決勝トーナメントへ進出! 試合後には矢太樓において九州の各LOM間で大いに友情を育み盛大な大懇親会となりました。2日目の決勝トーナメントでは、諫早JCとPK戦の末、なんとか勝利はできたものの次戦で敗退。ベスト8で大会の幕を下ろしました。ホームで開催されたこともあり選手層が厚く、スタメン落ちではありませんでしたが最高のチームでサッカーができたことを誇りに思います。ご参加いただきました特別会員サッカー部の皆様、協働推進委員会を始めとする正会員の皆様、本大会に携わった全ての皆様に感謝します。大きな事故もなく(前日準備で軽トラックの荷台から転落したけど無傷)無事に終わることができました。本当にありがとうございました。次回開催地は別府! サッカー部まだまだ募集中です!



長崎JC大運動会 ～本気の交流で熱くなれ！～

会員開発交流委員会

拡大幹事 西岡 英樹 君



去る4月22日(日)13時半より三菱重工総合体育館にて開催されました「長崎JC大運動会 ～本気の交流で熱くなれ！～」にご参加いただき、ありがとうございました。

今回は新たな試みとして、委員会の垣根を越えた交流を目的とし、6つのチームを編成しました。又、チームの団結を深める競技(しっぽ取りゲーム、二人で玉乗せリレー、綱引き、障害物競争)を選定しました。

当日は、青少年育成委員会の川原将君の選手宣誓、渉外委員会の松島雄大君による準備体操を経て、競技が開始されました。各チーム協力し合い、一致団結して優勝を目指して頑張っていました。

競技中は、各チームの特徴が出た、怒りあり、笑いあり、喜びあり、不正あり??の楽しい運動会になったと思います。その後の懇親会でも大いに盛り上がったとお聞きしました。又、運動会に参加できなかったメンバーからも応援メッセージをいただき、チームの励みとなったことと思います。大きな怪我もなく、皆様のおかげで盛況のうちに終えることができました。ありがとうございました。

今後、この大運動会をきっかけにメンバー同士の交流の幅が広がり、JC活動の積極的な参加に繋がることを願っています。



長崎平和祈念献茶式 開催のお知らせ



長崎青年会議所茶道同好会
長崎青松会

副会長 野田 剛士 君

この度、茶道をとおして、被爆地・長崎から世界平和を祈念することを目的に、「長崎平和祈念献茶式」を開催します。献茶式では「一盃からピースフルネスを」と提唱されている「茶道裏千家鵬雲斎 千玄室」氏をお招きし、爆心地公園にて献茶、その後ご講演をいただきます。千玄室氏は京都JC第7代理事長、日本JC第8代会頭、JCI副会長などを歴任したJCの大先輩であり、長崎JC創立60周年の折には記念講演をいただいた方でもあります。

本事業の主管は茶道裏千家淡交会長崎支部ですが、1,000名規模の大事業となるため、長崎青松会は影の主役としてJC活動で培われた事業構築力や現場力をフル活用して尽力しております。

皆様もご参加できますので、ご興味のある方は長崎青松会メンバーにお声掛け下さい。



[開催スケジュール(予定)]

式典並びに懇親会	平成30年8月4日(土) 17時より ザ・ホテル長崎BWプレミアコレクション
献茶式	8月5日(日) 9時より 長崎市爆心地公園
千玄室氏講演会	8月5日(日) 10時20分より 長崎原爆資料館ホール
拝服席	8月5日(日) 9時40分より 長崎原爆資料館いこいの広場など



【第5回】交流事業 サッカー大会とASPAC

第28回九州地区JCサッカー選手権大会、長崎JCサッカー部はベスト8まででしたが、歴代優勝チームが書かれている優勝旗のパナントを見てみると、地元開催の第10回大会で長崎JCが優勝しているのを見つけました。



2000年(第48年度)9月に開催された「第10回九州地区内JCサッカー選手権長崎大会」ですが、今年は初日真冬のような寒さと荒れた天気となりましたが、なんと当時も前日に台風14号の通過による激しい雨と強風で開催が危ぶまれたことがJCニュースに掲載されていました。それでも九州内23LOMから340名が参加したということです。決勝

の相手は奇しくも来年開催地の別府JC！体力的に苦しい試合ながらも2-0で勝利し、最優秀選手には第58年度にご卒業された宮崎伸二先輩が選ばれたということです。

今回はもう一つ振り返ってみます。ASPAC鹿児島大会が近づいていますが、1992年(第40年度)に北九州で開催されたASPACにも長崎JCがブースを出展したことをご存知でしょうか。JCニュースを紐解いてみると、ジャパンナイト会場のスペースワールドでミス長崎とともにカステラや一口香などを振舞い、大好評のうちに一時間もせずに品切れとなったということです。“口ハッチョー、手ハッチョー”の国際交流で“明るい観光長崎のアピール”ができたことと結んでいます。

我々が取り組んでいる事業に諸先輩方が同じように取り組んでいて、似たような境遇であったことに何か不思議な繋がりを感じます。今年もASPAC長崎ブースで国際交流を深めましょう！

(広報委員会 那須 忍雄)



ミス長崎を囲んで、ハイボーズの国際交流委員会メンバー



長崎ブースで長崎をPR!

第44回長崎ブロック大会IN佐世保



渉外委員会

委員長 溝江 琢也 君

来たる6月2日(土)～6月3日(日)佐世保の地におきまして、第44回長崎ブロック大会が開催されます。今回は、「そもそもブロック大会とはどういった大会なのか」という点と、「対外事業に参加することでどういった経験ができるのか」を少し分かりやすくご説明したいと思います。まず初めにブロック大会についてですが、長崎県内には、7つの青年会議所(長崎・佐世保・島原・大村・福江・諫早・北松浦)があります。この7つの青年会議所より出向(各青年会議所に所属しつつ、別の団体に同時に赴くこと)をしているメンバーにより運営されているのが、公益社団法人日本青年会議所九州地区長崎ブロック協議会です。JCメンバーは、各青年会議所のメンバーであるとともに、長崎ブロック協議会のメンバーでもあります。長崎ブロック大会は、先ほどご説明した公益社団法人日本青年会議所九州地区長崎ブロック協議会が主催し、毎年開催地を変えながら、7年に1回各青年会議所が主管(主導的な立場にたっている仕事を管理すること)となり長崎県内各地で開催します。その開催意義としては、「地域を想い行動する人材を育むため、そして地域の問題意識や魅力を発信すること」・「市民とJCが同じ問題意識をもち、地域がもちうる特色を活かし長崎の更なる発展に繋げていくこと」となってお

ります。大会では大きく分けて主に3つのプログラムがあります。まず、各種分科会といわれる様々なセミナーが開催されます。そして、7つの青年会議所のメンバー一同で、長崎ブロック協議会の推進する運動を確認し、その意義を共有するための大会式典があります。更には長崎県内のメンバーの交流を図るための大懇親会並びに長崎JCメンバー会員だけの懇親会(LOMナイトと呼ばれます)が開催され、更なる絆を深めることができます。このように対外事業に参加することは、様々な経験を得て、自己を成長させることができるチャンスであるといえます。皆様の多くの参加をお待ちしております。



2018 JCI ASPAC鹿児島大会



いよいよ ASPAC が迫ってきました。近代日本の夜明けである明治維新から150年という節目の年のASPAC、今年の大河ドラマの主演である西郷隆盛を生んだ鹿児島が舞台です。

外国のJCメンバーとの交流を図ることができるこの大会は、国の垣根を越えて交流を深め、JCの目的の一つである「世界平和」に繋げる絶好の機会といえます。

様々なプログラムが予定されている中で一番の盛り上がりを見せるのではないかとと思われるのが、26日夜に開かれる「ジャパンナイト」です。日本の文化や伝統、グルメなど日本の魅力を発信するこのイベントは、外国から訪れるメンバーが最も楽しみにしているのではないのでしょうか。我々長崎JCもジャパンナイトを通じて世界各国の人々と情報交換・相互文化理解を深めていきましょう。



大会プログラムなど各種情報掲載中です!

URL
<https://www.2018aspac.com/>

スマホ・タブレットはこちらから▶

